



インターネットの中での 「個人情報」の扱い方

➤ インターネットの中での個人情報とは？

個人情報とは、一般的に氏名や住所、生年月日などのことをいいますが、インターネットの中では、もっと広い意味で「個人に繋がる情報」のことを指します。例えば…

- ✓ 学校の情報（学校名、学年、クラス、出席番号、部活動など）
- ✓ 連絡が取れる情報（メールアドレス、LINEのID、QRコードなど）
- ✓ 場所を特定できる情報（地名、自宅や学校の周りの写真など）

などがインターネットに書いてしまいがちな「個人に繋がる情報」です。

➤ 何気ない投稿にも個人情報が…



Q.

左の画像はある生徒がSNSに投稿した内容をもとに作成した事例です。この画像にはどのような個人情報が含まれているのでしょうか？



A.

左の画像からは以下の個人情報が特定できます

- ・ 本人の顔
- ・ 通っている学校（制服や学校の外観から）
- ・ 本人が使っている自転車
- ・ 通学手段

※生徒本人の自転車がわかりますので、実際にこの生徒が今学校にいるのかいないのかを調べ、学校にいるようであれば待ち伏せて下校時に後をつけられることで、自宅を特定される危険性もあります。

インターネットの中に名前や学校名などを書いてしまうのは危険な行為です。また、「これくらいは個人情報に当たらないだろう」と思って書き込んだ情報によって、個人を特定されてしまい、トラブルに遭う人も多くいます。インターネット上の世界ではあなたの個人情報を悪用しようと考えている人がいることを忘れずに、何が個人情報に当たるかを意識しながら使いましょう。